

地理歴史科（日本史B）学習指導案

- 1 履修単位数 2 単位
- 2 実施日時 令和4年 月 日（ ） 第 時限
- 3 学級 3年〇〇組（〇〇名）
- 4 使用教科書 改訂版 詳説日本史B（山川出版社）
- 5 単元名 幕藩体制の動揺

6 単元（題材）

<生徒観>

本学級は理系コースである。授業に対して前向きに取り組み、歴史に対する興味や関心の高さがうかがえるものの、知識の定着は十分とはいえず、歴史的事象における時代の特色や時代の流れの整理に課題が残る。本単元の学習において、政治担当者の政策を比較し、事象同士の因果関係やその影響等について理解し、思考できる力を身に付けさせたい。

<教材観>

江戸幕府の財政が不安定となり、政治担当者は課題に応じた改革を行っていく。事象の意味や意義、関係性などを多面的・多角的に考察し、歴史に関わる諸事象の解釈や歴史の画期など、根拠を示して表現する学習を通じて思考力、判断力、表現力等の育成を図る。

<指導観>

1人1台端末等のICT機器を活用し、改革の特色と政策をまとめ、ほかの政治担当者と比較することで課題を明らかにする。時代背景と因果関係を整理、理解するなかで生徒の思考力を高める。

7 単元（題材）の目標

- 改革の特色をとらえ、ほかの政治担当者と比較することで改革に至る課題を理解する。（知識）
- 改革の背景を理解し、諸政策がとられた因果関係を考察し、表現する。（思考）
- 改革が幕政に与えた影響などについて、主体的に追究しようとする態度を養う。（態度）

単元の基軸となる問い

どのような背景から、それぞれの幕政改革は行われたのだろうか。

8 単元（題材）の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・飢饉や一揆の発生、幕府政治の動揺と諸藩の動向、学問・思想の展開、文化などを基に、幕藩体制の変容、文化の特色、近代化の基盤の形成を理解している。	・幕府の政策の変化、国際情勢の変化と影響、政治・経済と文化との関係などに着目して、近世の国家・社会の変容について、多面的・多角的に考察し、表現できている。	・幕政改革の特色などを理解し、根拠や論理などの筋道を立てて意見交換するなど、自らの考えをまとめ、主体的に学習に取り組み、幕政への影響や、時代の転機について追究しようとしている。

9 指導と評価の計画 単元名 幕藩体制の動揺 全8時間

- 第1時 享保の改革が実施された背景と諸政策の関係は何か。【○知，●思】
- 第2時 田沼意次が幕府財政再建のためにとった政策とその意義は何だろうか。【●思，●態】
- 第3時 時代背景と文化の特色の因果関係は何か。【●思】
- 第4時 寛政の改革の背景とねらいは何か。【○知，●態】

第5時 大御所政治がもたらした影響は何か。【○知，●思】

第6時 天保の改革の諸政策とその結果，何が明らかとなったか。【○知，○思】

第7時 化政文化の特色とその背景は何か。【○知，●思】

第8時 三大改革を通して，幕府権力はどのように変化していったか。【●思，○態】(本時 8／8)

単元の指導計画

時程	学習活動	評価の観点			評価規準等
		知	思	態	
第一時	【基軸となる問い】 どのような背景から、それぞれの幕政改革は行われたのだろうか。				
	【本時の問い】 享保の改革が実施された背景と諸政策の関係は何か。				
	・享保の改革の政策をノートにまとめる。	○			(評価資料) ワークノート、発表 ○板書から、享保の改革の内容と時代背景などの補足をノートにまとめている。(知識)
	・「百姓一揆の推移」を読み取り、社会情勢を考察する。		●		●「百姓一揆の推移」のグラフから享保の改革以降の社会の変化を予想し、享保の改革の評価を考察している。(思考)
第二時	【本時の問い】 田沼意次が幕府財政再建のためにとった政策とその意義は何だろうか。				
	・田沼意次の政策の特色を考察する。			●	(評価資料) ワークノート、発表 ●田沼意次の政策をまとめ、その特色を考察し、ペアワークで意見交換し、これまでの改革の振り返りができている。(態度)
	・重商主義をとった背景を考察する。		●		●時代背景と幕府財政のゆきづまりから農業政策の限界に気づき、重商主義への転換について考察している。(思考)
第三時	【本時の問い】 宝暦・天明期の文化について、時代背景と文化の特色の因果関係は何か。				
	・宝暦・天明期の文化の特色を時代背景から考察する。			●	(評価資料) ワークノート、発表 ●洋学の緩和や産業の発達、庶民の識字率向上が文化に影響したことを考察できている。(思考)
第四時	【本時の問い】 寛政の改革の背景とねらいは何か。				
	・田沼政治を小テストで振り返り、松平定信による改革が始まったことを理解する。	○			(評価資料) ワークノート、発表 ○寛政の改革が始まった時代背景を理解している。(知識)
	・寛政の改革への風刺の狂歌より、庶民が改革をどのようにとらえていたのか意見交換する。			●	●寛政の改革の特色と、田沼政治との比較がうたわれていることをペアワークで積極的に意見交換している。(態度)

第五時	【本時の問い】大御所政治がもたらした影響は何か。			
	- 大御所政治により、社会がどのように変化したか、特色をまとめる。 - 諸外国の接近と、それに対して幕府はどのように対応したのか考察する。	○	●	(評価資料) ワークノート, 発表 ○大御所政治の特色をノートにまとめ、時代背景や寛政の改革との比較などをまとめている。(知識) ●諸外国の接近と、幕府の対応の因果関係を自分の考えを表現できる。(思考)
第六時	【本時の問い】天保の改革の諸政策とその結果、何が明らかとなったか。			
	- 天保の改革の諸政策をワークノートにまとめる。 - 水野忠邦の諸政策とその成果により、幕府の権威はどのように変化したか、考察する。	○	○	(評価資料) ワークノート, 発表 ○天保の改革で行われた政策を理解している。(知識) ○幕府の権威失墜の因果関係が考察できている。(思考)
第七時	【本時の問い】化政文化の特色とその背景は何か。			
	- 化政文化の特色や代表作品などをワークノートにまとめる。 - 化政期の町人文化がどのように発展したのか、背景や特色を考察する。	○	●	(評価資料) ワークノート ○11代将軍家斉の治世に、商人の活動が活発化し、庶民文化が開花したことを理解している。(知識) ●化政文化は大御所政治による江戸の好景気が背景にあることを考察している。(思考)
第八時 ★本時	【本時の問い】三大改革を通して、幕府権力はどのように変化していったか。			
	- 学習支援アプリ (Microsoft Forms) を用い、ペアワークでこれまでの学習の振り返りをする。 - 三大改革を通して、幕府権力がどのように変化していったのかを考える。		○	(評価資料) ワークシート ●ペアワークで協力し合いながら学習支援アプリへの入力を行い、これまでの学習の総括ができている。(態度) ○三大改革の諸政策について、改革の特色に着目し、理解できおり、幕府権力の推移を考察している。(思考)

10 本時の指導目標

三大改革の復習から、どのような背景から改革が行われたのか、また三大改革を通して、どのように幕府権力が変化していったのかを考察する。そして、近世から近代への転換点となった幕府権力の低下とペリー来航との関係性を理解する力を養う。

11 本時の展開

時間	学習活動	指導上の留意点	学習活動における具体的評価規準	評価方法
導入 10分	【単元の基軸となる問い】 どのような背景から、それぞれの幕政改革が行われたのだろうか。			
	【本時の問い】 三大改革を通して、幕府権力はどのように変化していったか。			
	・Microsoft Forms を活用し、江戸幕府の三大改革の復習を行う。	・復習問題に取り組むことで、改革の担当者や内容などを確認する。	・三大改革の内容などが適切に理解できている。 【知識】	Microsoft Forms 入力内容
展開 10分	・1人1台端末を用い、ペアワークで三大改革のキーワードを考え、共有する。	・三大改革のキーワードを思い出せるよう、時代背景や特色などの助言を行う。	・Microsoft Forms を用い、協働して複数の課題に取り組んでいる。 【態度】	Microsoft Forms 行動観察
展開 15分	・三大改革の背景と特色について、担当者ごとにまとめる。	・各改革の特色に注目させ、ペアワークを行い、ワークシートにまとめさせる。	・改革の特色に注目し、ペアワークでこれまでの学習の総括ができている。 【態度】	ワークシート 行動観察
展開 10分	・三大改革を通して、幕府権力がどのように変化していったのかを考察し、ワークシートの問いを記入する。	・ペアワークで本時の問いについての考察を深めさせる。	・三大改革の特色と幕政への影響について考察を深めたワークシートへの記入ができている。 【思考】	ワークシート
まとめ 5分	・本時の振り返りと、次の単元へのつながりを予告する。	・幕府権力の低下と、黒船の来航が幕末へとつながる、近世から近代への転換点であることを理解させる		

12 評価の目安と目標実現のための手立て（思考）

A	十分満足できる	幕政改革の特色などを理解し、幕政への影響や時代の転機などについて、根拠や論理を筋道立てて説明するなど、複数の分野にわたって多面的・多角的に自らの考えを表現できている。
B	おおむね満足できる	三大改革の諸政策についての因果関係や幕政への影響について、改革の特色に着目して考察できている。
C	Bを満たさない生徒への具体的な手立て	時代背景をとらえ、各改革で行われた諸政策との因果関係に着目した適切な助言を行う。